

核兵器禁止条約を力に、日本政府に禁止条約の署名・批准を



5月27日（木）朝の雨は止み、曇りです。宣伝カーは白浜町内を走ります。運行者は、田辺・西牟婁原水協檜山和生事務局長です。4時30分から白浜町内を走ります。廣畑志保さんが走る車に手を振ります。車からも手を振り返してくれます。約30分間のスタンディング、参加者は7人でした。

スタンディング後、白浜町原水協檜本清司さん、田辺・西牟婁原水協檜山事務局長、県事務局の3人で、町長室と議会事務局を訪問。

町長室では、井潤誠町長が迎えてくれます。町長室で記名ペナント、平和行進への協賛金を受け取ります。「日本政府は核兵器禁止条約に署名・批准を」のポスターを町長に渡し、役職署名の要請をします。その後、核兵器廃絶の情勢について、短時間意見交換をしました。最後、1階庁舎内フロアに置いて頂いている「被爆者募金箱」へのお礼を述べ、今年の募金箱に交換させて頂きました。議会事務局では、濱口伊佐夫事務局長より、議長からの協賛金を受け取りました。

今日は、上富田町内を宣伝カーは走ります。

県事務局

